

令和2年度 山梨県職員(消防職)選考採用試験案内

1 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員
消防職	1名

2 職務内容

山梨県消防学校において、県下消防職団員の教育訓練業務に従事します。

3 受験資格

- (1) 昭和51年(西暦1976年)4月2日から、昭和63年(西暦1988年)4月1日までに生まれた者で、①～③のすべてを満たす者
 - ① 現在、消防吏員としての職を有している者で、消防吏員歴が10年以上あること
 - ② 警防、救急、救助、予防などの現場経験を有していること
 - ③ 山梨県内に在住又は在住可能なこと
- (2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。
 - ① 日本国籍を有しない者
 - ② 地方公務員法第16条に該当する者(次のア～ウのいずれかに該当する者)
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 山梨県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験日及び試験会場

新型コロナウイルス感染症をめぐる状況により、試験日や試験会場が変更になる場合があります。変更する場合には山梨県防災局消防保安課のHP(<https://www.pref.yamanashi.jp/shobo/index.html>)に掲載しますので、試験前日及び試験当日に必ず最新の情報を確認してください。

- (1) 試験日
令和2年9月19日(土)又は9月20日(日)のどちらか希望する日
(受付時間：両日とも 午後1時10分から1時30分)
- (2) 試験会場
山梨県消防学校
山梨県 中央市 今福 1029 番地 1
※ 試験時間等詳細については別途連絡します。

5 試験の方法及び内容

- (1) 書類選考
出願書類により消防学校の講師歴、消防・防災に関する研修等の履歴などを評価する。

(2) 試験

試験種目	時間	内容
論文試験	90分	文章による表現力、構成力、課題に対する理解力等について記述式による試験を行います。
人物試験	20分	表現力、積極性、創造性等についての個別面接を行います。

6 受験手続等

(1) 問い合わせ先・選考採用試験申込書請求先・申込先

山梨県 防災局 消防保安課 消防指導担当
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 (県庁防災新館4階)
電話 (055) 223-1430 (内線 2534, 2537)

(2) 申込方法

山梨県職員(消防職)選考採用試験申込書(様式第1号)に次の書類を添付のうえ、申込先まで直接持参するか、又は郵送してください。

郵送の場合は、必ず書留郵便としてください。

- ① 履歴書(様式第3号)
- ② 面接カード(人物試験の参考としますので必要事項を記入してください。)(様式第4号)
- ③ 消防職員としての身分証明書の写し(両面)

(3) 受付期間

- ① 令和2年8月13日(木)から令和2年8月31日(月)まで(土曜日及び日曜日を除く)。
- ② 郵送の場合は、令和2年8月31日(月)までの消印のあるものに限り受け付けます。
- ③ 受付時間は、午前9時から午後5時までとします。

(4) 受験票について

- ① 受験票は、申込書持参の場合は申込書受付時に交付します。
また、申込書郵送の場合は、令和2年9月14日(月)までに山梨県職員(消防職)選考採用試験申込書にある連絡先に到着するよう郵送します。
それまでに受験票が到着しない場合は、必ずお問い合わせください。
- ② 受験票には、申込前6か月以内に撮影した写真(タテ4cm×ヨコ3cm、上半身、脱帽、正面向きのもの)を貼り、試験当日必ず持参してください。写真のないものは受験できません。

7 合格者の決定方法

選考採用試験の合格者は、試験種目の合計得点の高い順に決定します。ただし、試験種目ごとに一定の基準があり、一つでも該当する場合には、合計得点が高くても不合格となることがあります。

8 合格発表

発表日、発表方法は試験当日に連絡します。

この案内に定める選考採用試験の合格者には、後日人事委員会による最終選考が実施され、これを経て採用が決定されます。実施日時等については、該当者に別途通知します。

9 その他

選考採用試験の結果については、本人から請求があれば開示します。

※ 注意事項

- ・試験当日、受付時間に遅れた者は受験できません。
- ・試験当日は、受験票、鉛筆(HB) 4～5本(シャープペンシル可)、消しゴム、鉛筆削りを持参してください。

(様式 第1号)

山梨県職員(消防職)選考採用試験申込書

試験職種	消 防 職	※ 受験番号	
------	-------	-----------	--

※欄は記入しないでください。

ふりがな			
氏 名			
生年月日	昭和 年 月 日生 (満 歳)	男・女	
携帯電話番号	— —	E-MAIL	
現住所	〒 電話 () —		
連絡先	〒 電話 () —		

私は、山梨県職員選考採用試験を受験したいので申し込みます。

なお、私は地方公務員法 第16条に規定する欠格条項に該当していません。

また、私は試験案内に掲げてある受験資格を満たしており、この申込書及び提出書類の記載事項に相違ありません。

令和 年 月 日

氏名 (自筆)

㊞

(様式 第3号)

履 歴 書

令和 年 月 日 現在

ふりがな			写真を貼る位置 1. 縦40 mm 横 30 mm 2. 本人単身胸から上 3. 裏面このりづけ 4. 脱帽
氏 名			
生年月日	昭和 年 月 日生 (満 歳)	男 ・ 女	
携帯電話番号	- -	E-MAIL	
現住所	〒 -	電話 () -	
連絡先	〒 -	電話 () -	

1 学歴 (高等学校から現在に至るまですべて記載)			
学 校 名	学 部 ・ 学 科	修学期間(年月)	卒業・終了・中退・見込
		～	
		～	
		～	
		～	
		～	

※ 1 国立・公立・私立及び学校の設置者(公立のみ)を明記すること。(〇〇県立〇〇高等学校、私立〇〇大学等)

2 高等学校・短期大学等は学科名、大学は学部及び学科名、大学院は修士・博士の別及び研究科名を明記すること。

2 消防本部採用までの職歴		
採用年月日	退職年月日	勤務先・部署・勤務形態等
・ ・	・ ・	
・ ・	・ ・	
・ ・	・ ・	
・ ・	・ ・	
・ ・	・ ・	

※ 臨時職員・非常勤職員・アルバイト等の期間も記載すること。

3 消防本部等での業務歴（消防本部採用後の勤務所属等を記載）		
異動年月日	所 属 等	業務の内容
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		

※ 業務の内容は、警防、救急、救助、予防、総務、消防学校教官の各業務とする。

4 消防学校での講師歴（主なもの5つまで）			
講座開始年月日	講 座 名	対象人員	講 義 時 間
・ ・		人	時間 分
・ ・		人	時間 分
・ ・		人	時間 分
・ ・		人	時間 分
・ ・		人	時間 分

※ 消防学校教官業務の従事期間における当該業務は除く。

5 消防・防災に関する研修等の受講歴（主なもの5つまで）			
受講年月日	受講延日数	主 催	内 容
・ ・	日		
・ ・	日		
・ ・	日		
・ ・	日		
・ ・	日		

※ 公的機関の5日以上の研修等について記入する。（消防学校における初任科教育は除く）

6 免許・資格（公的機関の免許、資格等を記載）		
取得年月日	認 定 機 関	名 称
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		

職種	消 防 職	番号	面 接 カ ー ド	
基本事項	(ふりがな) 氏 名			性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	生年月日	昭和 年 月 日 生 (満 歳)		
	現住所			
	家族の状況	配偶者の有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	子の状況 (数を記入) (男 女)	
	所属・職名			
志望理由				
消防生活	消防業務で最も印象に残った事柄			
	最も興味を持った担当業務			
	最も努力した担当業務			
	消防本部外で参加した消防、防災活動 (ボランティア活動でも可)			
自己紹介	時事問題 (最近、最も関心を持った事柄とそれについて思ったことについて記述してください。)			
	あなたの長所、短所を一言であらわし、またそれをよく示すと思われるエピソードを記述してください。			
	【長所】			
	【短所】			
自己PR				
その他	就業にあたり伝えておきたいことがありましたら記述してください。			

※ 記載事項に不正があると、職員として採用される資格を失うことがあります。